

令和2年度 壮年部事業報告

1 活動方針

- (1) 壮年教職員としての使命を自覚し、本市の教育の発展に貢献する。
- (2) 相互の親睦を深め、会員意識の高揚と研修に努める。
- (3) 代表者会における連携を深め、活動の充実を図る。

2 事業内容及び決算額

月	日	事業名	事業内容
5		第1回代表者会(書面開催)	令和2年度事業計画案検討
6		第2回代表者会(書面開催)	壮年部研修会計画案検討
7	23	諏訪崎ビーチクリーン活動への参加(中止)	奉仕作業 「諏訪崎を愛する会」に壮年部として参加
8 8	24 25	県壮年教職員研修会(中止) 組織局夏季合同研修会(中止)	部長・副部長を含む4名参加
7~8		青壮合同学校別研修会	各校で企画したプロジェクトを担当者が運営
10	16	新入会員歓迎会	会員の意識高揚(青壮合同)
2	5	資質向上のための青年・壮年教職員合同研修会(中止)	壮年部長参加予定
2		第3回代表者会(書面開催)	事業報告・会計報告・反省と志向
2		青壮合同反省会(中止)	年度末反省会(中止)

3 今年度の反省と来年度への志向

- コース別研修会は、コロナウイルス感染症予防の観点から学校別を実施した。(学校別研修会)
- 学校別研修会は青年部と合同としたことで、各校の実情や課題に対して研修が組まれていた。
- 来年度は隔年開催の県内1日研修(体験型現地研修)実施年であるが、弾力的な計画が求められ